

**(株)神戸珠数店** (京都市下京区)

自社展示会を4日間にわたり開催  
新商品を中心に提案・展示

京念珠の製造卸を手がける(株)神戸珠数店は、10月30日から11月2日の4日間にわたり、同社ショールームを会場として毎年恒例の「神戸珠数店 社内展示会」を事前予約制で開催した。

今回は「持続可能な数珠への挑戦」をテーマに、大きく変化している時代背景に伴い、3つの新商品を提案した。1つ目は、天然石に代わる材料として昨年導入したシェルシリーズの新色「ブルーシェル」や貝殻を加工した「アイボリーシェル」。2つ目は、性差を感じさせないデザインで、



男性、女性、性的マイノリティの方などすべての人が使用できる現代の多様性にマッチした数珠で、ジェンダー問題に取り組む学校の記念品として提案する「ジェンダーレス数珠」。最後に、環境に配慮したSDGs商品として、ヘッドライト製作工程時に出た廃材を再利用してつくる「再生アクリル玉」。これら3商品は、安定供給が可能で、現代のニーズに寄り添った商品として来場者から好評を得た。

また、京念珠定番品や各宗派数珠のほか、同社オリジナル商品を数多く展示した。

TEL●075-371-3929 FAX●075-371-3930

**SAMURAI Security(株)** (東京都渋谷区)

相続DXサービス「サラス」と  
三菱地所リアルエステートサービスの「タクシエ」が提携開始

相続DXサービス「サラス」の開発・運営を行なうSAMURAI Security(株)は、不動産売買・仲介等を展開する三菱地所リアルエステートサービス(株)が提供する不動産売却サービス「タクシエ (TAQSIE)、以下タクシエ」と相続・終活に関する不動産問題の解決に向けて提携し、首都圏での展開をスタートした。

サラスは、AI技術を活用し、オンラインで終活・相続対策が進められるサービス。一方のタクシエもオンラインで不動産売却をはじめられるので、両サービスの提携によりライフプランの設計から不動産売却までをスマートフォン1台で手軽に進められる。今回の提携は、サラスに来訪する毎月約2万人の終活ユーザーの属性・意向に応じてタクシエを紹介することで、相続における不動産の売却・処分の問題をスムーズに解決することを目的としている。

具体的には、サラスが展開する広告ネットワークを通じたタクシエの紹介、専用で作成したタクシエPRページへの誘導。さらに、「わたしのAIコンシェルジュ®」による終活アドバイスを通じてタクシエを紹介することで、サラス利



用者1人ひとりに対して最適な提案を提示し、相続における不動産の問題をスマートフォンで解決できる環境を提供する。

また、両者の利点を活かし、不動産所有者に発生しがちな問題やリスクを浮き彫りにし、早期対策を行なうための「土地・不動産売却で損をしないための不動産売却マニュアル」を作成した。このマニュアルを利用することで、より手軽に不動産売却、不動産処分の問題点を把握し、より安全・安心な不動産売却等の準備が可能になる。現在、マニュアルを無料で入手できるキャンペーン(詳細は上記QRコードよりアクセス)を開催している。



## 全日本葬祭業協同組合連合会 (東京都港区)



全葬連フューネラルアンバサダーの田村淳氏

## 『超コミュカ』上梓

全葬連のフューネラルアンバサダーである田村淳氏が、新著『超コミュカ』をすばる舎より上梓した。

田村氏は、タレントとして第一線を走り続ける傍ら、YouTube、オンラインサロンでの情報発信、そして遺書動画サービスの「ITAKOTO」を立ち上げるなど多方面に活躍の幅を広げている。

2021年には慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の修士課程を修了。その修士課程の2年間に、「遺書の新しい概念のデザインとサービス構築」というテーマに取り組んだ。修士論文「ITAKOTO」による遺書の新しい概念のデザイン」は、研究科委員長表彰を受けたほか、同年7月に開かれた情報処理学会のシンポジウムでの発表が最優秀プレゼンテーション賞を受賞した。

そうした田村氏の新著では、「聞き方の極意」から「愛嬌の出し方」「大人数での気配り」「人間関係の築き方」まで、芸能界・最高級のコミュニケーション強者の技術を惜しみなく伝授している。

葬祭業界では事前相談の重要性が高まっているほか、特

に遺族との打合せにおいては高い「コミュカ」が求められるようになった。

経営者、幹部社員はもちろん、事前相談員、プランナーをはじめとする現場スタッフも必読の一冊。



TEL●03-5769-8701 FAX●03-5769-8702

## 全国仏壇仏具振興会 (京都市山科区)



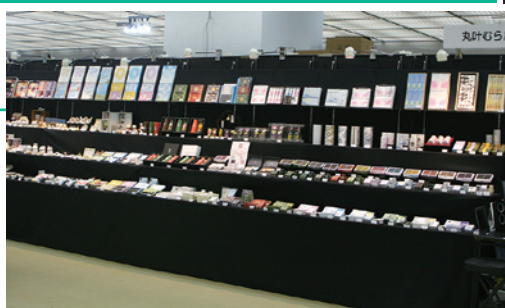
恒例の秋の仏壇・仏具展示会を

京都・みやこめっせで開催

全国仏壇仏具振興会（事務局京都市山科区、会長河田栄治氏）は、11月6・7日の2日間にわたり、京都市左京区の「京都市勧業館 みやこめっせ」において、仏壇・仏具関連の展示会「第71回全国仏壇仏具総合展示見本市」を開催した。

同展示会は、全国の仏壇・仏具の小売店等を対象に毎年春と秋に開催するもの。今回は、納骨堂および寺院コンサルティング、寺院用具製造卸などを行なう浄華、線香・ロウソク、お香、フレグランス商品を手がける日本香堂をはじめ、線香・ロウソク、念珠、仏具を販売する丸叶むらた、杖関連商品専門店のつえ屋など30団体が出展した。また、同じフロアでは静岡仏壇卸商工業協同組合の「シズオカ仏壇 みやこメッセin京都」を共同開催したほか、別フロアでは徳島県唐木仏壇協同組合連合会による「徳島唐木仏壇京都見本市」も行なわれた。

毎年恒例の展示会であることから、出展者同士、出展者と来場者、来場者同士が親睦を深めている姿が各所で散見された。



なお、次回「第72回全国仏壇仏具振興会東京見本市」は、2024年4月3・4日に東京・浜松町の「東京都立産業貿易センター浜松町館」での開催を予定している。

TEL●080-6108-4782 FAX●075-593-9844